



あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。(ペトロの手紙14章10節)

As each one has received a gift, minister it to one another, as good stewards of the manifold grace of God. (1Peter 4:10)

“Strive to discipline yourself and be a helpful, caring person.”

## Kyugaku Journal



### 学校創立記念講演会

## いのちに頭を垂れる

元熊本県知事・前日本社会事業大学理事長  
潮谷義子先生

九州学院では1月19日を学院の創立記念日(1910年同日設立認可、開校は1911年)として定め、毎年この時期に創立記念講演会を行っています。本年は1月16日(火)に元熊本県知事・潮谷義子先生をお迎えして「いのちに頭を垂れる」との演題でご講演をいただきました。

わたり活躍されている潮谷義子先生をお迎えして「いのちに頭を垂れる」との演題でご講演をいただきました。潮谷先生が繰り返した「いのちに頭を垂れる」との演題は、いのちの価値はすべて等しく、そのいのちを戴く一人一人に果たすべき役割があるというものでした。自分のいのちも隣人のいのちも大切にしたい、そしてお互いが不完全な存在であることを認め合い、いのちを受け継ぎ歴史を繋ぐことになると熱弁されました。

具体的事例を交えて優しい口調で語られる潮谷先生のお話には、中高の生徒たちは熱心に傾聴していました。また、自身と隣人が受け継ぐかけがえのないいのちと果たすべき役割について、改めて向き合う貴重な機会を得ることができました。

### 全国優勝祝賀会を開催



2月2日(金)、熊本ホテルキャッスルにて九州学院中学・高校の全国優勝祝賀会が開催されました。この祝賀会は過去1年間に全国大会優勝の栄冠に輝いた生徒や指導者の偉業を称える主旨で、毎年この時期に学校主催で行っているものです。今回は高校剣道部、高校自転車競技部、中学剣道部の3部が団体での全国優勝を祝されました。また、個人でも高校剣道部、高校自転車競技部、高校陸上競技部、中学剣道部、勝が祝されました。会場には来賓をはじめ多くの関係者が集まり、全国優勝の喜びを分かち合い、また感謝と激励の言葉が次々に送られていきました。

### 祝福の導きを信じて

アブラムは、主の言葉に従って旅立った。

—創世記12章4節—

九州学院チャプレン・副院長 小副川 幸孝



2016年4月の、未曾有の破壊をもたらした熊本地震から2度目の春を迎えようとしています。この間、九州学院は単に震災前の状態に復元するのではなく、新しい「創造的復興」をめざして歩んできました。現在、以前のキャンパス内にはなかった赤レンガの2号館が正門(西門)入って右側に建ち、新しい中学校校舎がもうすぐ竣工を迎えようとしています。教育機関として内外共に充実し、「さあここから」との思いがいたします。

しかし、多くの課題や困難もあります。理事会の下で「九州学院中長期計画」も立案されつつありますが、さらに充実した教育をしていくうえでの課題は山積しています。人は、深く生きようとすればするほど多くの試練に遭いますし、困難を抱えます。そして、将来のことは、ある程度の予測が可能でも、実際のところは何もわかりません。さまざまな失敗も繰り返します。

「信仰の父」と呼ばれる旧約聖書のアブラム(アブラム)も同じでした。ただ、彼は、神が必ず自分を導き、祝福されるということを信じて故郷を出て、新しい地へと旅立っていきました。わたしたちもまた、アブラムと同じように、神の祝福の導きを信じて歩み続けることができれば、と願っています。

### 村上宗隆選手 プロでの活躍を誓う!!

東京ヤクルトスワローズにドラフト1位指名で入団



(スワローズ交渉権確定をうけて記者会見を行う村上選手)

10月26日(木)、プロ野球ドラフト会議が東京都内で開催され、本校の村上宗隆選手が東京ヤクルトスワローズから1位で指名されました。村上選手は本校入学直後から4番(一塁手)に座り2015年夏の全国選手権大会(甲子園)に出場。以降の大会では3番(捕手)で活躍するとともに、2年秋からは主将としてチームを牽引。強肩強打に脚力もある選手として注目されています。

翌日には小川淳司新監督と固い握手を交わした村上選手は、「プロ野球選手に感動して野球を始めた。今度は自分が子どもに感動を与えられる選手になりたい。1軍で活躍して将来は日本代表に選ばれたい」と抱負を述べました。プロ野球選手として新生活をスタートした村上選手。背番号55番が大活躍する姿が球場で見られる日も近いことでしょう。

### われら青春

九州学院 院長 阿部 英樹



まもなく卒業と入学のシーズンを迎えます。この季節になると、九州学院とつながりのある人には、九学の青春時代が思い出されること

がよくあると思います。生徒であった時の九学の思い出が、九州学院スピリットとなつて心に宿っていて、生き方の源泉になつていくことになつていくことがあります。九州学院での青春が、現在の自分に良い影響を与え続けていることを実感できるのは幸せです。また、多くの先輩方や卒業生と話す中で、同じ思いを共有していることを知って、勇気づけられることも嬉しいことです。

サムエル・ウルマンの「青春」という詩の一節にはこうあります。

「若さとは人生のある期間ではなく、心の持ちかたを言う。薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、たくましい意志、ゆたかな想像力、炎える情熱をさす。青春とは人生の深い泉の清新さをいう。理想を失うとき初めて老いる。人から神から美・希望・よるこび・勇気・力の靈感を受ける限り君は若い。」

詩人は、こう締めくくります。「頭を高く上げ希望の波をとらえる限り、八十歳であらうと人は青春にして已む。」この詩は、朽ちない希望を胸に抱く人こそが、永遠の若者なのだと言っているようです。希望を持ち続けることは、容易なことではありません。若い人には若い人の苦労や悩みがあり、大人になつても尽きることはいかもしれません。人生の荒波の中にあつても、人から神から希望を受ける限り、青春は過去のものではなく、現在進行形であるということを実感できる人は幸いです。

青春の学院生活の中で苦楽を共にし、助け合う中で友情を育み、友を得ること。朝礼で歌う讃美歌「いつくしみ深き友なるイエスは」や「主われを愛す(Jesus Loves Me)」を口ずさみ、聖書の言葉を胸に刻むこと。そうした日々の積み重ねによって、人の温かさやイエスが共にいることを感じる事ができれば、それが希望となつて、人生の歩みに光を与えてくれるのではないのでしょうか。

私は、九州学院が、真の友に出会うチャンスに満ちた場であることを願っています。どのような時にも、希望を持って生きていく源泉、そのことを九州学院の教育の中で語り続けていきたいと思っています。

- 全国高等学校総合体育大会剣道競技 岩切 勇磨(3年)
- 全国都道府県対抗自転車競技大会 松本秀之介(2年)
- 高校個人の部優勝 剣道部 第26回全国高等学校剣道選抜大会 藤本 一喜(3年)
- 第90回玉電旗高校剣道大会 岩切 勇磨(3年)
- 第40回全国高等学校選抜自転車競技大会 佐藤 健(3年)
- 全国中学校剣道大会 荒木 京介(3年)
- 陸上競技部 天皇盃第23回全国男子駅伝(第1区) 井川 龍人(2年)
- ダンス WORLD DANCE COLLESIUM THE PROSIDE BATTLE 藤本 一喜(3年)
- 全国中学校剣道大会 荒木 京介(3年)
- 全国高等学校総合体育大会剣道競技 岩切 勇磨(3年)
- 全国都道府県対抗自転車競技大会 松本秀之介(2年)
- 高校個人の部優勝 剣道部 第26回全国高等学校剣道選抜大会 藤本 一喜(3年)
- 第90回玉電旗高校剣道大会 岩切 勇磨(3年)
- 第40回全国高等学校選抜自転車競技大会 佐藤 健(3年)
- 全国中学校剣道大会 荒木 京介(3年)
- 陸上競技部 天皇盃第23回全国男子駅伝(第1区) 井川 龍人(2年)
- ダンス WORLD DANCE COLLESIUM THE PROSIDE BATTLE 藤本 一喜(3年)
- 全国中学校剣道大会 荒木 京介(3年)



◎祝賀会で謝辞を述べる岩切前高校剣道部主将

### 「九学祭」大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。初日の校内発表では書道部がオーブニングで見事な揮毫を披露しました。続いて空手道部による演武、合唱部によるコーラス、中高生3組によるヒップホップダンスが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

翌日の一般公開は雨天にもかかわらず早くから多数の来場者があり、クラスや部活動、育友会による展示や模擬店、さらにホールで行われたステージといずれも終始大盛況でした。今回は1年生特進コースが総合体育館でアクティビティ企画を催したり、同ステージに各部活動協賛による試合用ユニフォームの

展示と写真撮影を行ったりするなど、新たな試みがあり、来場者の好評を得ていました。九学祭は生徒会役員をはじめ実行委員の生徒たちが準備から運営まで献身的に頑張っていました。生徒会役員や放送部員など一部の生徒たちは開催時間のほとんどを来場者への心配りやアナウンスに充てるなどし、その積極性と奮闘ぶりに内外から感謝や感動の声が多く寄せられました。

また、九学祭に先立ち10月24日(火)には総合体育館で芸術鑑賞が行われ、ミュージカルを鑑賞しました。役者が演じる迫真の演技に、終演後のカーテンコールでは大きな拍手が沸き起こっていました。



### 「育友会だより」

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。講師に小副川幸孝副院長を迎えて『九州学院の教育』との演題で、全人教育などについてお話がありました。

11月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

11月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。3年間の思い出が写真や映像でたくさん収められた、楽しめる内容となっています。

11月24日(日)、陸上競走部(駅伝チーム)とバスケットボール部がそれぞれ熊本県男子代表として全国大会に出場し、奮闘しました。

京都市で行われた男子第68回全国高校駅伝競走大会で九州学院は2時間5分36秒で9位と健闘しました。競技場や沿道では、卒業生をはじめ大勢の方から選手たちを励ます大きな声援がありました。

東京都で行われた全国高校バスケットボール選手権大会1回戦に

登場した九州学院は、前評判の高い松江西に80対67で見事な逆転勝利を飾りました。在関東卒業生などの応援団は鮮やかな勝利に歓声が沸き起こりました。

個人でも、12月に行われた全日本女子ボクシング選手権大会と全日本空手道選手権大会にそれぞれ女子選手1人が出場しています。

12月10日(日)に中津市で「USA Regionals九州大会」が行われ、チアダンス部A(中高)が「School&Coil」が「1月22日現在

11月25日(土)・26日(日)に別府市で、全国高校空手道選抜大会の北九州ブロック予選が行われ、空手道部は女子団体(形・組手)と同個人(形・組手とも寺川萌香選手)2年、男子個人(形で吉田啓希選手)1年の5種目で全国選抜大会(3月26日・28日・香川)の出場権を獲得しました。

12月10日(日)に中津市で「USA Regionals九州大会」が行われ、チアダンス部A(中高)が「School&Coil」が「1月22日現在



(右が藤本一喜くん[高3])

### 春の全国大会選抜など続々と出場決定

11月25日(土)・26日(日)に別府市で、全国高校空手道選抜大会の北九州ブロック予選が行われ、空手道部は女子団体(形・組手)と同個人(形・組手とも寺川萌香選手)2年、男子個人(形で吉田啓希選手)1年の5種目で全国選抜大会(3月26日・28日・香川)の出場権を獲得しました。

12月10日(日)に中津市で「USA Regionals九州大会」が行われ、チアダンス部A(中高)が「School&Coil」が「1月22日現在

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

理事長は御礼の挨拶を申し上げ、図書室の充実など形の残るものに有効に使わせていただくことを約束しました。この度の贈呈、誠にありがとうございました。



### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。引き続き行われた第2部では、みどり幼稚園の園児たちによるペーパージュエント(聖誕劇)や高校3年生聖歌隊による合唱や演奏が披露されました。その後、高校はクラスごとに祝会、中学校はチャペルで全学年合同での礼拝のときをそれぞれもちました。

12月22日(金)、3号館ホールにおいて燭火礼拝が生徒や教職員、保護者、卒業生などが参加して行われました。暗闇に輝くキャンドルの光に、イエスさまの降誕の喜びとそれぞれの祈りを重ねました。礼拝後には聖歌隊の合唱と吹奏楽部の演奏が披露されました。

### クリスマス

12月16日(土)、総合体育館において学院クリスマスを行います。

### 燭火礼拝

12月22日(金)、3号館ホールにおいて燭火礼拝が生徒や教職員、保護者、卒業生などが参加して行われました。

### ツリー点灯式

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

### 高3特技・準特技クラス(研修旅行)

1月10日・12日、高校3年生の特技・準特技クラスが関西への研修旅行を行いました。

### 卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈

3月に学院を巣立つ高校3年生に、今年も育友会より卒業記念DVD『S70回の軌跡』を贈呈します。

### センター試験受験生に応援グッズを贈呈

1月13日(土)・14日(日)の両日に行われた、2018年度大学入試センター試験を受験する生徒たちに、育友会から応援グッズ(合格飴・マスク・インスタントカイロなど)が12日(金)の激励会で岩田圭副会長より一人一人に手渡されました。

### 九学祭収益を学院へ贈呈

1月24日(木)、育友会定例委員会において10月28日(土)に行われた九学祭一般公開での育友会食パザアの収益金(目録)が、渡辺男子育友会会長より阿部英樹院長に贈呈されました。

### 育友会だより

11月17日(金)、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて育友会講演会を開催しました。

### 九学祭大盛況！芸術鑑賞も実施

10月27日(金)・28日(土)に九学祭が盛大に催されました。

### ミッシェンウィーク

11月18日(土)、九州学院体育館でミッシェンウィーク講演会が開かれ、G・W・パークレー西南学院理事長に「キリスト教学校で学ぶ意義と人格形成と未来のため」との演題で講演いただきました。

### クリスマス献金についての報告

クリスマス献金の合計額は471,436円でした。感謝して報告させていただきます。

### ライオンズクラブ様に義捐金を贈呈

11月11日(木)、九州学院図書室 理事長・院長が感謝して拝受

### 主の生誕を祝いクリスマスイベント多彩に

11月24日(金)、正門付近でクリスマスツリー点灯式を行いました。

# 九学同窓会だより

## 同窓会若手の会主催

### チャペル成人式に250人

1月8日(月・祝) 午後1時より九州学院  
ブラウン・メモリアル  
チャペルにおいて、九



州学院同窓会若手の会主催による「チャペル成人式」が開催され、新成人となった同窓生(S68回・J66回)250人余を含め350人を超える人たちが参加しました。

今年で5回目を迎える成人式は小副川チャレン・副院長の司式で礼拝から始まり、晴れ着姿の新成人たちは大きな声で讃美歌を歌い、祝福のメッセージに傾聴していました。礼拝後には宮崎若手の会会長、阿部院長、山崎同窓会会長や当時の担任らが祝辞を述べ、新成人を代表し那須吉永の両名がお礼を述べ記念品を受け取りました。最後に全員で記念撮影を行ってお開きとなりました。

12月2日(土)夜、「阿蘇郡市合同同窓会懇親会」が内牧の阿蘇プラザホテルで開催されました。阿蘇郡市の小国郷九学会、南阿蘇九学会、阿蘇中央九学会は例年其々に同窓会を開いていますが、今回は同窓会設立の100周年(1917-2017)を記念して阿蘇郡市合同の同窓会となりました。

会には山崎恒雄同窓会会長、阿部英樹学院長も含め70名ほどが参加、学院時代の思い出話、お互いの近況など時間をお忘れず懇親の時間を大切に盛り上がり、最後に全員で校歌を声高らかに歌いお開きとなりました。

なお、来年4月20日(金)開催予定の「2018大同窓会総会・懇親会」の実行委員長の

## 同窓会設立百周年 阿蘇郡市合同同窓会を開催



大役を担う小国郷九学会の高橋正之助氏(S25回)が挨拶に立ち「来年の大同窓会を成功させるべく皆様のご協力を宜しく願います」と阿蘇郡市からの参加を呼び掛けました。

1月6日(土)午後6時からメルパルク熊本において恒例の「九州学院卒業生義務制教職員同窓会」(大江剛会長、

S34回卒)が行われました。この会は、義務制の小中学校をはじめ教育委員会やその他の教育機関に勤務する九州学院の卒業生と、本学院の教職員との間の情報交換と親睦を目的としたもので、毎年この時期に行なわれています。今回も約40人が参加し、和気あいあいとしたムードの中、お互いの近況や学院時代の思い出話などで大いに盛り上がりました。

きた地震の前震から本震の朝までのお話で、大変な状況にも関わらず友を思い、恋人を思い、ユーモアを忘れずに震災と向かい合った熊本県人のヒーローコメディです。なお、この作品は今春開かれる「くまもと復興映画祭2018」のオープニングで上映されます。

今年ドラフトには村上宗隆選手(高3)が東京ヤクルトに1位指名を受け入団が決まりましたが、同窓の島田海吏選手(上武大4年・S66回)も阪神タイガースにドラフト4位で入団しました。

11月3日(金)、東京・日本武道館で行われた第65回全日本剣道選手権で、九州学院OB西村英久氏(熊本県警)が決勝で、同じ九学の先輩の内村良一氏(S51回・警視庁)を破って2年ぶり2度目の日本一に輝きました。

## テレビ東京人気番組「Youは何しに日本へ?」海を越え、46年ぶりの涙の再会

九州学院は米国のキリスト教会(ルーテル派)の人々の熱い祈りと献金によって1911年に建てられ、創立当時から現在に至るまで教会本部から英会話教師(宣教師)が派遣され、常時2~3名が学院に勤務しています。その人達は日本(J)に3年(近年は2年)の任期で滞在することからJ3と呼ばれています。

その中の一人であるウィリアム・レグット先生(1968年~1971年)が、昨年秋になんと46年ぶりに九州学院を再訪され、偶然にもテレビ東京のTV番組「Youは何しに日本へ?」の取材を受けたことは九学通信の前号でお知らせした通りです。

その後、1月8日(月)午後6時55分からの同番組でその時の模様を紹介されました。ブラウン・メモリアル・チャペルなどでの懐かしい人々との感動的な再会、大江教会での楽しい歓迎パーティーなど盛りだくさんのシーンが上手く編集された作品に仕上がっています。

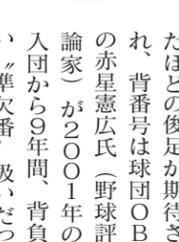
流石に人気番組とあり、全国の同窓生の反響は大きく、とても素晴らしい学院の宣伝にもなったようです。残念ながら、その日の放送は東京、大阪、名古屋、福岡などでしか視聴できず、熊本での放送日は2月末から~3月頃になるようです。どうか是非お楽しみに!!



今回も主な出演は九州学院OBの俳優高良健吾氏(S58回)ですが、他にも地元テレビ番組「サタブラ」の司会等で活躍中の九学OBでタレントの黒木よしひろ氏(S36回)も共演しています。同映画は、熊本で起



九州学院のハンドボール部のOB藤原弘樹氏(S57回)がドラムとコーラスを担当する、人気上昇中の3人組のロックバンド「WANIMA」(ワニマ)が、年末のNHK紅白歌合戦に出場しました。



今年のドラフトには村上宗隆選手(高3)が東京ヤクルトに1位指名を受け入団が決まりましたが、同窓の島田海吏選手(上武大4年・S66回)も阪神タイガースにドラフト4位で入団しました。



宇土鶴城中時代に陸上の全国大会準決勝であの桐生選手に勝ったほどの俊足が期待され、背番号は球団OBの赤星憲広氏(野球評論家)が2001年の入団から9年間、背負い「準欠番」扱いだった「53」に決まりました。偉大な番号を背に赤星2世として聖地を駆け回る日が近いことが期待されます。

2018大同窓会総会・懇親会  
日時: 2018年4月20日(金)17時30分~  
場所: 熊本ホテルキャッスル  
担当学年は0と5の付く回となります。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

「九州同窓会だより」  
文責・小手川 勲

映画「いつちよんず かん」で共演  
高良健吾氏(S58回)  
黒木よしひろ氏(S36回)

熊本を紹介する行定勲監督の作品「うつくしいひと」に続く特別編映画「いつちよんずかん」の撮影が12月中旬に行われました。

藤原弘樹氏(S57回)のロックバンド「WANIMA」が紅白出場!

阪神タイガースにドラフト4位で入団  
島田海吏選手(S66回)

九州OB対決を制し剣道日本一!  
西村英久氏(S59回)

九州学院同窓会ホームページが一新  
2017年11月1日より、九州学院同窓会ホームページの管理会社が変わり、ホームページが一新しました。これは、経費節減のため(学法)九州学院のホームページの管理会社と本化したことによるものです。

今後とも「九州学院同窓会ホームページ」の御閲覧を宜しくお願い申し上げます。

# 高3進路中間報告

## 約75%が進路決定

進路指導部長 谷口象二郎

12月末までで今年度の推薦入試、AO入試はほぼ終了しました。1月13日・14日にはセンター試験が行われ、50名が受験しました。この後、国公立大学の二次試験および私立大学の一般入試が行われます。これから受験する皆さんの健闘をお祈りいたします。今春卒業予定3年生335名のうち1月20日(土)現在までの進路状況は、4年制大学206名、短大5名、専門学校27名、就職内定11名(企業3名、公務員8名(自衛隊4、警察2、消防、郵便))、留学1名で、合計252名、約75%の生徒の進路先が決まっています。内訳は、国公立大学6名(筑波、東北、熊本、鹿屋体育、熊本県立2)、私立大学200名(熊本学園26、福岡19、日本8、関東学院6、同志社5、東洋5、熊本保健科学5、帝京5、九州産業5、日本体育5、久留米5、九州ルーテル学院4、専修4、東京国際4、東京女子3、立命館アジア太平洋3、明治学院3、福岡女学院3、城西国際3、駒澤3、崇城3、亜細亜3、法政2、関西2、西南学院2、明治2、同志社女子2、近畿2、九州看護福祉2、桜美林2、中央2、神奈川2、ルーテル学院2、尚綱2、大阪学院2、日本文理2、大東文化2、早稲田、関西学院、国際基督教、青山学院、立教、立命館、國學院、国立音楽、国士館、山梨学院、中京、東海、九州共立、杏林、高岡法科、日本経済、立正、上武、聖マリア学院、中村学園、流通経済、広島国際、安田女子、大妻女子、千葉商科、函館、福山、大阪芸術、宝塚医療、大和、鈴鹿医療科学、秀明、京都造形芸術)、短大5名(青山学院女子、福岡女学院、夙川学院、尚綱)、以上です。



10月29日(日)九州学院プラウン・メモリアルチャペルにおいて「日本福音ルーテル教会九州教区宗教改革500年記念礼拝」が行われました。今回はマルティン・ルターが宗教改革を1517年に起こして500年の節目を記念して、九州教区合同礼拝としました。九州各地から牧師、宣教師、信徒ら500人超がチャペルに集い、この礼拝のために組織された記念合唱団、九州学院中高およびルーテル学院中高の吹奏楽部と合唱部も合同で演奏や賛美を行うなど教会と両学院から多くの出席者・奉仕者がありました。また、ハンス・カール・フォン・バルテルン駐日大使ご夫妻は学院関係者との懇談に臨まれ、長岡理事長、阿部院長らが歓迎の挨拶と学院の紹介などを行いました。その後、3号館に設置されている「九州学院100周年記念歴史資料・情報センター」に場所を移し、学院の歴史に関する貴重な展示資料等を紹介する機会をもたせていただきました。案内と説明を藤本誠教諭が行い、大使ご夫妻はたいへん興味深く資料を丁寧にご覧になっていました。

### 宗教改革500年記念礼拝をチャペルで挙行 駐日ドイツ大使夫妻も出席 歴史資料情報センターを見学

11月12日(日)、「第26回全国高等学校文化連盟将棋新人大会熊本県大会」が行われ、2年生の古荘香弥さんが準優勝となり、全国大会進出を決めました。古荘さんは1年生の全国高校総文祭、全国新人大会、2年生の全国高校総文祭に続く4連続での全国大会出場という快挙を成し遂げました。3年生で全国高校総文祭に出場すると、在学中すべて全国大会進出の偉業を達成することになります。



11月26日(日)、一般社団法人ベストボデー・ジャパン協会が主催する「ベストボデー・スーパードレス2017日本大会」に西日本予選でグランプリを獲得した3年生の井上凌さんが最終審査に臨み、5位入賞をいたしました。この部門は年齢による出場区分がないことから、10代での入賞は快挙といえます。これまで数多くのモデル活動で実績を持つ井上さんは、日本大会のもつ独特の雰囲気にも飲み込まれることなく堂々とした表現で会場に詰めかけた大勢の観衆を魅了しました。

### 文泰学園と相互訪問で有意義な交流

11月13日(月)～15日(水)、九州学院の交流校である大韓民国木浦市の文泰学園を生徒と引率教師計10人が訪問し、交流と研鑽のときをもちました。熱い歓迎を受けた一行は早速授業に加わるなどして交流しました。ホームステイ先でも友好関係を深めることができ、帰途につく際にはお互いに涙する生徒もいました。また、韓国の現代美術や伝統文化にも触れることができ、有意義な学びができました。今回の訪問に先立ち10月27日(金)～29日(日)、文泰学園からの訪問団が九州学院を訪ねられ、九学祭や熊本見学などを通じて交流を深める多くの機会をもつことができました。



11月29日(土)に行われた「第66回チャールズ杯争奪全日本高等学校英語弁論大会」の西日本予選を見事1位で通過し、決勝大会に進出しました(決勝大会の結果は5位)。さらに、11月4日(土)に行われた「第27回九州地区高等学校英語スピーチコンテスト」でも1位に輝き、2月に行われる全国大会進出を決めました。1年生にしてすばらしい活躍を続けています。

11月26日(日)、一般社団法人ベストボデー・ジャパン協会が主催する「ベストボデー・スーパードレス2017日本大会」に西日本予選でグランプリを獲得した3年生の井上凌さんが最終審査に臨み、5位入賞をいたしました。この部門は年齢による出場区分がないことから、10代での入賞は快挙といえます。これまで数多くのモデル活動で実績を持つ井上さんは、日本大会のもつ独特の雰囲気にも飲み込まれることなく堂々とした表現で会場に詰めかけた大勢の観衆を魅了しました。

11月26日(日)、一般社団法人ベストボデー・ジャパン協会が主催する「ベストボデー・スーパードレス2017日本大会」に西日本予選でグランプリを獲得した3年生の井上凌さんが最終審査に臨み、5位入賞をいたしました。この部門は年齢による出場区分がないことから、10代での入賞は快挙といえます。これまで数多くのモデル活動で実績を持つ井上さんは、日本大会のもつ独特の雰囲気にも飲み込まれることなく堂々とした表現で会場に詰めかけた大勢の観衆を魅了しました。

11月26日(日)、一般社団法人ベストボデー・ジャパン協会が主催する「ベストボデー・スーパードレス2017日本大会」に西日本予選でグランプリを獲得した3年生の井上凌さんが最終審査に臨み、5位入賞をいたしました。この部門は年齢による出場区分がないことから、10代での入賞は快挙といえます。これまで数多くのモデル活動で実績を持つ井上さんは、日本大会のもつ独特の雰囲気にも飲み込まれることなく堂々とした表現で会場に詰めかけた大勢の観衆を魅了しました。

11月26日(日)、一般社団法人ベストボデー・ジャパン協会が主催する「ベストボデー・スーパードレス2017日本大会」に西日本予選でグランプリを獲得した3年生の井上凌さんが最終審査に臨み、5位入賞をいたしました。この部門は年齢による出場区分がないことから、10代での入賞は快挙といえます。これまで数多くのモデル活動で実績を持つ井上さんは、日本大会のもつ独特の雰囲気にも飲み込まれることなく堂々とした表現で会場に詰めかけた大勢の観衆を魅了しました。

第一線で活躍する講師陣が続々来校。模擬授業や講演のまともから。同志社大学 横井和彦教授 「日中経済比較と国際化とグローバル化」。同志社大学 多和田英樹教授 「数学しましょうか」。同志社大学 普通の方(順問題)とは反対の行程をたどる考え方(逆問題)で考えていくことが最先端の数学研究で、同志社大学ではこの逆問題を重視している。しかし、逆問題に取り組むためには順問題を疎かにしてはいけない。したがって高校での数学の学習内容一つ一つについて、正確な理解を定着させることが大切なのである。

成果主義などを超える尺度とは「人間を神の目から見る」ことであり、神が「価値がある」とみたらすべての人間(神に創られ愛され購われた人間)は等しくかけがえのない存在である。聖書学や神学は世間一般とは異なる価値観を学ぶことができる学問だからこそ、その学びは現代社会に果たす役割がある。自分の力で何か人のために役に立つことがある。大学進学はたいへん思われていることだが、ただ大学に行くだけでは得られないことがある。大学時代に自分が興味を持ったことにどんどん挑戦すること、大学に行つたからこそ得られる機会を活かすことを大切にしたい。外の世界に積極的に出て行ってほしい。

九州学院みどり幼稚園

子どもたちの安心 それは親子や家庭の絆から

認定こども園九州学院みどり幼稚園園長 長岡立一郎 九州学院理事長

新春、明けましておめでとうございます。みどり幼稚園も認定こども園になってから3年目を迎えようとしています。この間1号、2号、3号認定制度の種別によって保育時間が異なり、園児たちの園生活の過ごし方にも微妙な変化が生じてきています。またふたば会(保護者会)の集まりにおきましても一同が揃って集まりの場を持つことが難しくなってきました。

そのような状況ですが保護者会役員の方々の中心に、園行事に保護者の皆さまには協力的な働きを担っていただいておりますこと厚く感謝申し上げます。みどり幼稚園では、役員以外の保護者の皆さまにも何かの役割を担っていただきたいと思います。

さて、昨年11月後半には、親子や園の友達と共有できる体験学習プログラムを実施しました。それは親子の絆の大切さをあらためて体験すること、自然との触れ合いを体験できる活動の一つとして立田山ハイキングを計画しました。軽い山登りでしたが、親子で自然の草花を見て語り合い、手作りのお弁当を美味しく食べる子どもたちの姿と、親子が共にいることに温かさを感じました。



の方針のもと、働きかけを行わせていただいています。それは、園児、保護者、教職員全員が、一つの共同体としてのみどり幼稚園を構成し機能させることが大切であると考えるからであります。幼児期においては何よりも親の愛情、家庭生活での関わり方が最も重要です。子どもたちが「安心」して日々を過ごせるのは、「自分が独りぼっちではなく、お父さんやお母さんがいつも自分を見守ってくれているから大丈夫だ」の気持ちが大きいと思います。さて、昨年11月後半には、親子や園の友達と共有できる体験学習プログラムを実施しました。それは親子の絆の大切さをあらためて体験すること、自然との触れ合いを体験できる活動の一つとして立田山ハイキングを計画しました。軽い山登りでしたが、親子で自然の草花を見て語り合い、手作りのお弁当を美味しく食べる子どもたちの姿と、親子が共にいることに温かさを感じました。みどり幼稚園が皆さまの愛に促され、お互いに一人の人間として尊重することでできる「子どもの園」でありたいと願うとともに、親子が喜んで集い、笑顔が溢れる園であるようにと祈りつつ、取り組んでまいります。

チャペルで合唱発表会を初開催!



12月22日(金)、ブラウン・メモリアル・チャペルで九州学院中学校クリスマス合唱発表会を開催しました。全学年による合唱発表会は初めての取り組みで、聖書科の時間と昼休みの時間を使い日々練習を重ねてきました。本番は、生徒たちも楽しんでいる様子で、クラスごとに工夫された振付、ギター演奏やダンスなどパフォーマンスに会場からは大きな拍手が送られました。各クラスの課題曲、自由曲は以下の通りです。

- <1年課題曲> きよこの夜
<自由曲>
1組: 粉雪 (レミオロメン)
2組: 津軽海峡冬景色 (石川さゆり)
3組: スノーマジックファンタジー (SEKAI NO OWARI)
<2年課題曲> 荒野の果てに
<自由曲>
1組: 素敵なホリデイ (竹内まりや)
2組: We wish you a Merry Christmas
3組: クリスマスソング (back number)
<3年課題曲> もろびとこぞりて
<自由曲>
1組: クリスマスキャロルの頃には (稲垣潤一)
2組: ラストクリスマス (EXILE)
3組: とびら開けて/アナと雪の女王 (津田英佑・神田沙弥加)



2年生 充実した沖縄研修旅行

11月7日(火)〜10日(金) 2年生は沖縄県への研修旅行を行いました。ひめゆりの塔や平和記念資料館での平和学習をはじめ、琉球王国時代についての歴史学習や沖縄の伝統芸能や文化に触れる体験学習などさまざまな角度から学びを深めることができました。今回の研修で得たことを将来のさまざまな場面で活かしてほしいです。



文化面でも活躍
第38回熊本市中学生弁論大会 (最優秀賞) 植田 来未(3年)

第44回熊本私立中学校英語弁論大会 (2位) 学年別 小嶺 汰芽(1年) 田中 陽愛(1年) 永田まどか(1年) 毎床 悠真(1年)

第69回全日本中学校英語弁論大会熊本県予選 (5位) 岩田 花佳(3年)

第5回親守詩熊本県大会・同コンクール (人選) 吉田 凜子(2年) 鶴丸ひなの(2年) 米谷 美紅(1年)

熊本市西務団体長協議会「税に関する作品」 (金賞) 習字の部 吉田 凜子(2年)

(中学校)学友会活動成績

- 柔道部
平成29年度県下中学校新人柔道練成大会 (10月28日)
山鹿市総合体育館
男子団体 1位
女子団体 ベスト8
山鹿温泉中学校柔道団体重別選手権大会 (10月29日)
山鹿市総合体育館
男子個人81kg級 2位 菅本 大雅(2年)
男子個人90kg級 1位 田中 愛斗(2年)
男子個人90kg超級 1位 益田 愛校(2年)
剣道部
近藤杯剣道大会 (10月21日)
愛知県 団体 1位
県新人戦 (10月29日)
菊池市総合体育館
男子個人 1位
初段 1位 平尾 尚武(3年)
菊池市総合体育館
男子個人(2年の部) 1位 石田銀士郎(1年)
女子個人(2年の部) 5位 宇佐美まい(2年)
空手道部
県中学生新人大会兼全国学生選抜予選 (11月19日)
八代市民体育館
男子個人組手 2位 西山 大智(2年)
水泳部
熊本県秋季選手権水泳競技大会 (10月14日〜15日)
アクトアトムくまもと(男子)
50M自由形 3位 須藤 颯(3年)
100M自由形 3位 須藤 颯(3年)
200M自由形 4位 工藤 奏汰(3年)
400M自由形 3位 須藤 颯(3年)
800M自由形 4位 工藤 奏汰(3年)
1000M自由形 1位 須藤 颯(3年)
200M背泳ぎ 3位 松永 大和(3年)
500M背泳ぎ 5位 澤村 祐輔(2年)
100M平泳ぎ 6位 村上 奨悟(3年)
200M平泳ぎ 5位 村上 奨悟(3年)
200Mバタフライ 6位 松永 大和(3年)
400M個人メドレー 5位 松永 大和(3年)
女子
100M自由形 3位 須藤 颯(3年)
200M自由形 4位 工藤 奏汰(3年)
400M自由形 3位 須藤 颯(3年)
800M自由形 4位 橋本 希美(1年)
50M自由形 5位 橋本 希美(1年)
100M自由形 5位 橋本 希美(1年)
200M自由形 5位 橋本 希美(1年)
200M自由形 5位 橋本 希美(1年)
100Mバタフライ 5位 橋本 希美(1年)
100M背泳ぎ 3位 澤村 祐輔(2年)
200M背泳ぎ 3位 澤村 祐輔(2年)
200M平泳ぎ 1位 澤村 祐輔(2年)
200Mバタフライ 3位 松永 大和(3年)
3位 須藤 颯(3年)
200M個人メドレー 3位 松永 大和(3年)
野球部
第9回熊本県都市選抜軟式野球大会 (11月23日)
(真宮藤崎台球場)
3位 平井 宏幸(2年)
岩永 真拓(2年)

